

令和6年度水質事故発生状況

令和6年度に発生した水質事故は52件でした。

1 水系別水質事故発生件数

水系別では、多摩川水系で13件、東京湾で25件、鶴見川水系で14件の水質事故が発生しました。

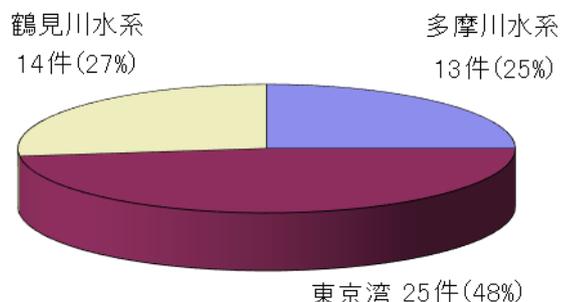


図1 水系別水質事故発生件数

2 種類別水質事故発生件数

種類別については、油浮遊が8件、着色水が13件、濁水が7件、魚死亡が1件、pH異常が2件、地下浸透が14件、その他が7件でした。

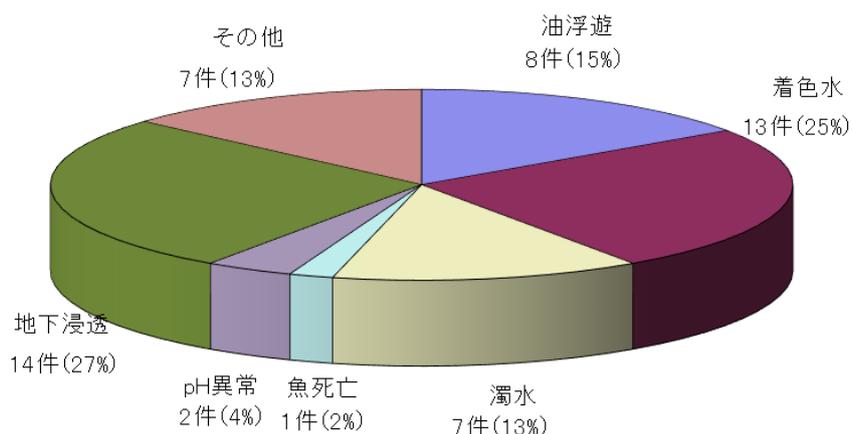


図2 種類別水質事故発生件数

3 原因別水質事故発生件数

原因が判明した水質事故は32件で、工場・事業場が28件、船舶が1件、建設工事が3件、その他によるものが0件でした。また、原因不明の水質事故は20件で全体の38%でした。

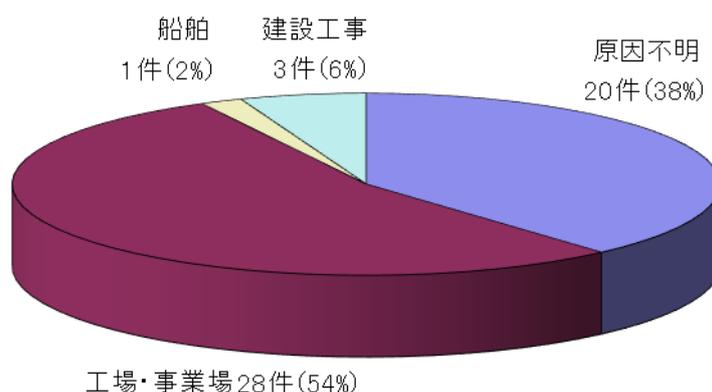


図3 原因別水質事故発生件数

4 3ヶ月ごとの水質事故発生件数

3ヶ月ごとの事故の発生件数は次の表のとおりでした。

令和6年度 水質事故発生状況(3ヶ月ごとの水質事故報告)

表1 水系別水質事故発生件数

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
東京湾	2	9	8	6	25
多摩川水系	3	2	2	6	13
鶴見川水系	4	2	5	3	14
計	9	13	15	15	52

表2 種類別水質事故発生件数

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
油浮遊	1	4	2	1	8
着色水	2	1	3	7	13
濁水	3	1	3	0	7
魚死亡	0	0	0	1	1
PH異常	0	0	2	0	2
地下浸透	2	3	4	5	14
その他	1	4	1	1	7
計	9	13	15	15	52

表3 原因別水質事故発生件数

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
船舶	0	1	0	0	1
建設工事	1	0	2	0	3
工場・事業場	4	8	9	7	28
その他	0	0	0	0	0
原因不明	4	4	4	8	20
計	9	13	15	15	52